



令和6年4月22日現在

静岡県警察からのお知らせ

受講料
無料

企業対象の サイバーセキュリティ講話受付中

警察署又は警察本部のサイバー犯罪対策担当者が、インターネットの危険性や情報セキュリティ対策などについて防犯講話を行います。
訓練端末を用いた体験型の講話も可能ですので、まずはご相談ください。

【講話】

- ～サイバー空間をめぐる脅威情勢～
- ～コンピュータウィルスなどによる被害実例と対策～
- ～サイバー犯罪の実例と対策～
- ～情報漏洩対策～



【体験型コンテンツ】

○ ランサムウェア

パソコンやサーバのデータが暗号化され、復号の身代金を要求された。

○ 標的型メール攻撃

受信メールを開いたら、マルウェアに感染して機密情報が流出した。

○ マクロウィルス

WordやExcelを開いたら、マルウェアに感染してデータが消された。

○ サポート詐欺

コンピュータウィルスに感染したと偽の警告画面が表示された。

ランサムウェア体験コンテンツの画面例



申し訳ありませんが、コンピュータは暗号化されています。
セキュリティ会社は暗号化されたファイルを回復することはできませんが、サービスを提供することはできます。
お早めにご連絡ください。
2つのファイルを送信して、復号化できるかどうかを確認できます。
確認後、5ビットコインを支払う必要があります。私たちのアカウントに、すぐに暗号化プログラムとKEYを送信します。
あなたのデータは私たちによって収集されています。私たちが支払いを受け取らなかった場合、私たちはすべてのデータを公開します。
お問い合わせ: hackers@hackers.com
Destination Bitcoin Address: 1L2uT2cWSTV1mmMKEafGhGdRv9gRXTLA
LEAKED DATA <http://hackers.onion/>

体験型コンテンツの訓練端末は、数に限りがありますので、希望される場合には、下記までご相談ください。



発行元 静岡県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課サイバーセキュリティ対策係
054-271-0110 (内線711-3482)